

⚠ 注意

電池は正しく使う



破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。

- 指定の電池以外は使用しない。
- ⊕⊖を電池ケースの表示に合わせて入れる。
- 新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使用しない。
- 使いきった電池は、すぐに交換する。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
- 充電・分解・変形・加熱、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしない。
- 電池を廃棄、または保管するときは絶縁する。(ビニール袋に入れる、テープなどを巻く)
- 著しく温度が高くなるところに電池や電池の入ったリモコンを放置しない。
- (窓を開けきった車や車のトランクの中、直射日光の当たるところ、ヒーターの近くなど)

電池を廃棄する場合は

地方自治体の条例などに従って処理してください。

電池の液もれが発生した場合の処置について

電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。
もれた液が身体や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。
万一、目に入ったときは、こすらずにすぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。

商品に添付の保証書は、当該製品を業務用の車両(バス・タクシー・商用車など)に使用する場合、適用対象になりません。

お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的などのノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録ポイント・登録ルート・軌跡メモリーなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。大切な情報は、万一に備えてバックアップ(控え)をとっておくことをお勧めします。(☞ 応用編「スマートメディアを使う」参照)

必ず、サイドブレーキコードを接続してご使用ください。(安全機能)

走行中にはテレビ放送の受信画像が表示されず、音声のみの受信となります。また、停止状態でもサイドブレーキを引かないと映像が映りません。

他の機器と接続する場合は

接続した機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離してご使用ください。

本機の取り扱いについて

車載用以外には使用しないでください。

車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、感電やけが・故障の原因になる場合があります。

液晶ディスプレイについて

液晶ディスプレイに衝撃を与えたり、押しついたりしないでください。
液晶ディスプレイにはあまり触れないでください。
特殊加工されているので、触れると指紋が目立ちます。
高温または低温になると液晶ディスプレイが化学変化を起こし、故障の原因になります。
(使用温度範囲: -20 ~ 80)
低温になると、映像が出なくなったり・出るのが遅くなったりすることがあります。
また、映像の動きに違和感が出たり・画質が劣化したりすることがあります。
(使用可能温度: 0 ~ 40)

結露について

寒いときヒーターをつけるなどで、急に車内の温度が上がったとき、本機内部の光学系レンズや地図ディスクに露(水滴)を生じることがあります。このような現象を結露といいます。結露したままですと、レーザーによる読み取りができず、正常な動作をしない場合があります。

結露の状況にもよりますが、地図ディスクを取り出して約1時間ほど放置しておけば、結露が取り除かれ正常に動作します。地図ディスクに付いた露は、柔らかい布で拭いてください。

もし、何時間たっても正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「ご相談窓口」にご相談ください。

はじめに

安全にお使いいただくために
使用上のお願い